

# すもと 市議会だより

PAC兵庫芸術文化センター管弦楽団の選抜メンバーによる  
議場でのミニコンサート



目  
次

- 9月定例市議会の概要 ..... (2)~(6)
- 9月定例市議会の日程 ..... (6)
- 一般質問 ..... (7)~(12)
- 議決結果 ..... (12)
- 常任委員会の動き、請願 ..... (13)~(14)
- 視察の受け入れ、議員研修、  
議会報編集特別委員会 ..... (15)
- 議会報告会のご案内、  
地域版総合戦略 ..... (16)



直営診療所運営・収入未済額等の改善を指摘して

平成26年度

# 一般会計・特別会計 決算を認定

平成27年9月定例市議会は、9月3日に招集され、報告2件、平成27年度補正予算2件、条例の制定と一部改正2件、人事案件1件、平成26年度決算認定10件の計17件の案件が提案されました。各常任委員会に請願1件とともに付託、決算については決算特別委員会を設置し、審査を行いました。

9月16日、本会議において、決算については認定第1・2・9・10号は賛成多数、その他は全会一致で認定しました。

また、個人情報保護条例の

一部改正、特定の個人を識別するための番号(マイナンバー)の利用等に関する関係条例の整理に関する条例制定については賛成多数、その他の案件については全会一致で可決・同意しました。

また、少人数学級の推進などを求める請願については、全会一致で採択しました。

平成26年度一般会計決算状況は、歳入総額253億7,000万円で、歳出246億7,200万円の赤字となりました。

特別会計の決算状況は、歳入額148億6,788万円で81万円である。

なっており、上記の表に示したとおりです。

## 総務関係

### 市民一人当たりの一般会計状況（目的別歳出の主な科目）

議会費	4,557円
総務費	66,507円
民生費	157,472円
衛生費	29,072円
商工費	7,150円
農林水産業費	25,048円
土木費	35,116円

合計 533,617円

消防費	20,084円
教育費	47,952円
災害復旧費	12,672円
公債費	126,433円 (実質 86,335円)
その他	1,554円

市税負担（一人当たりの人口割）  
127,347円

### 平成26年度 会計別決算の收支状況

会計名	歳入	歳出	繰越財源	実質収支額
一般会計	25,370,261	24,672,869	80,477	616,915
特別会計	国民健康保険事業勘定	5,892,721	5,712,380	0 180,341
	直診勘定	571,031	854,088	0 ▲ 283,057
由良財産区	921	921	0	0
納、鮎屋財産区	70	70	0	0
堺財産区	437	326	0	111
土地取得造成	454,368	283,568	170,800	0
下水道事業	1,734,513	1,734,371	142	0
CATV事業	646,388	646,388	0	0
介護保険	事業勘定	4,616,225	4,534,106	0 82,119
	サービス勘定	302,185	422,107	0 ▲ 119,922
後期高齢者医療	649,021	636,618	0	12,403
特別会計 合計	14,867,880	14,824,943	170,942	▲ 128,005

(単位は千円。千円未満は切り捨てています)

特別会計の決算状況は、歳入額148億6,788万円で、歳出148億2,494万円となつており、上記の表に示したとおりです。

- A (選挙管理委員会事務局) Q 法人市民税が増加、個人市民税が減少している原因は、企業の業績が良かったこと、個人では人口減少基調の中、給与も減少したことによる。
- A (財務部) Q 借換債の増額は財務状況を悪化させないか。
- A (財務部) Q 住みます芸人のコストは、万円の赤字である。
- A (五色総合事務所) Q 投開票立会人の報酬は、81万円である。
- A (財務部) Q 五色・鮎原診療所の収支は、0万円、鮎原が約2億700万円の赤字である。

## 指標でみる財政健全度

区分	平成26年度	平成25年度
財政力指数	0.459	0.462
経常収支比率	93.2%	92.2%
自主財源比率	37.6%	36.3%
実質公債費比率	12.6%	13.3%
将来負担比率	121.1%	114.0%

## 財政指標の用語説明

### 財政力指数とは

基準財政収入額を基準財政需要額で割った数の過去3年間の平均値で、数値が高いほど財源に余裕がある。

### 経常収支比率とは

義務的性格の経常経費に、地方税・地方交付税などの経常一般財源が、どの程度充当されているかで財源構造の弾力性を判断する。

### 自主財源比率とは

市税等、その自治体で自主的に収入される財源の全体収入に占める割合。

### 実質公債費比率とは

地方債の元利償還金の一般財源に占める割合。

### 将来負担比率とは

市の収入に対する一般会計が将来負担すべき借金などの割合。

## 産業建設関係

Q 小路谷千草線の進捗は。  
A (都市整備部) 現在用地測量し、今後用地取得をしてい

Q 五色と鮎原の診療所での1週間の外来患者に大きな差がある理由は。  
A (健康福祉部) 平成26年7月からの制度見直しで所得制

Q 母子家庭等医療費の予算残額が多い理由は。  
A (健康福祉部) 平成26年7月からの制度見直しで所得制

Q 放課後における補充学習の内容は。  
A (教育委員会) 各学校の課題はあるが、基礎基本と生活習慣の定着を、子どもたちと向き合って深めていこうとする事業である。

Q 産地確立向上事業の内容は。  
A (農林水産部) ひまわりの裏作に助成する事業で、一反

Q 菜の花、ひまわりの作付け面積の推移は。  
A (農林水産部) 収穫面積について、菜の花は13.7haで横ばいか、やや減少傾向。ひまわりは7.6haで横ばい。

全て同じ1万3千円である。  
Q 町内会への広報配布助成は。  
A (企画情報部) 町内会からの申請世帯数による。

Q 広報2万部発行は多すぎるのではないか。  
A (企画情報部) 余らせないよう、毎年、配布部数の報告をもらっている。

Q 防犯灯のLED化事業実績が少ないのではないか。  
A (企画情報部) 申請に基づいている。26年度は閑電柱のみを対象として実施した。

Q 防犯灯のLED化事業実績が少ないのではないか。  
A (企画情報部) 申請に基づいている。26年度は閑電柱のみを対象として実施した。

## 教育民生関係

Q ふるさと納税は洲本市民もできるとのことだが。

A (総務部) できる。市の収入になる。

Q 災害用備蓄物資について、消費期限の近づいたものは。A (総務部) 各学校に問い合わせ、訓練などで使うのに配布している。

Q 独居老人の配食サービス利用者は。  
A (健康福祉部) 平成26年度326名が申し込みをしている。

Q 特養ホームの待機者は。  
A (健康福祉部) 6月調査では24回、154件の相談。

Q いじめ防止の具体的な対策とは。  
A (市民生活部) 平成26年度は24回、154件の相談。

Q 市営住宅の空室の改修は。

A (都市整備部) 現在人居で8人で、そのうち短期証は959人、資格証は101人。が21戸ある。

Q 鳥飼漁民団地の空室の改修は。

A (都市整備部) 平成27年度に予定している。

Q 市営住宅で風呂が設置されたい物件があるが、設置すべきでは。

A (都市整備部) 他市でも同様の物件があると聞いている。設置については今後検討していく。

Q 中島ポンプ場機能増設工事の内容は。

A (都市整備部) 自家発電設備を更新し、発電容量を増設した。

Q 菜の花、ひまわりの作付け面積の推移は。

A (農林水産部) 収穫面積について、菜の花は13.7haで横ばいか、やや減少傾向。ひまわりは7.6haで横ばい。

く予定。同時に実施設計も進めている。

限が厳しくなった。

Q 国民健康保険証の交付状況は。

Q 市営住宅の空室は。

A (都市整備部) 現在人居で8人で、そのうち短期証は959人、資格証は101人。が21戸ある。

Q 鳥飼漁民団地の空室の改修は。

A (都市整備部) 平成27年度に予定している。

Q 市営住宅で風呂が設置されたい物件があるが、設置すべきでは。

A (都市整備部) 他市でも同様の物件があると聞いている。設置については今後検討していく。

Q 中島ポンプ場機能増設工事の内容は。

A (都市整備部) 自家発電設備を更新し、発電容量を増設した。

Q 菜の花、ひまわりの作付け面積の推移は。

A (農林水産部) 収穫面積について、菜の花は13.7haで横ばいか、やや減少傾向。ひまわりは7.6haで横ばい。

Q 産地確立向上事業の内容は。

A (農林水産部) ひまわりの裏作に助成する事業で、一反

あたり1万5千円を助成している。

Q 新規就農者の支援について

は。

A (農林水産部) 国の事業であり、26年度は2人に對して年間それぞれ150万円を給付した。

Q 食のブランド「淡路島」推進協議会の活動内容は。

A (農林水産部) 県民局が事務局となつて、観光団体などと連携し、オータムメッセでのPRや、京阪神での販路拡大事業を行っている。

Q ウエルネスパークの視察受け入れ状況は。

A (農林水産部) 平成26年度は651人の受け入れをした。

Q オニオノロードの完成時期

は。

A (農林水産部) 平成28年度まで工期があるが、進捗状況により工期を伸ばしていく予定。

Q ため池一斉点検の状況は。

A (農林水産部) 301カ所のため池を点検した。耐震診断については25カ所実施したが、全てが震度5強に対し対策が必要という結果であった。



▲行列客でぎわう移動販売車

Q 地籍調査の進捗は。

A (農林水産部) 事業開始が遅かったこともあり、洲本市では7%である。

Q 築磯設置工事や稚魚・稚貝の中間育成及び放流が行われているが、はつきりとした成果が出でていない。抜本対策は。

A (農林水産部)瀬戸内海については、国の方針で豊かな海を取り戻すための取り組みが行われている。

Q 淡路島生サワラ丼PR移動販売車を購入しているが、どんな活用をしているのか。

A (農林水産部) 水産まつりなど各種イベントで販売している。また、新都志海水浴場ではシーズン中、土日に販売を行った。

## 討論

### 【認定第1・2・9・10号】

#### 反対

間森和生(日本共産党)

昨年4月に強行実施された

消費税8%への増税が、市民生活を圧迫していることが、一般会計をはじめ、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療などの特別会計の決算の数字にも表れている。

一般会計では、個人市民税

が前年度より、3,691万円も減っている。減少の原因はいろいろ考えられるが、労働されたことで、毎日の暮らしに大きなしづ寄せが来た結果ではないかと言える。

その年度に納入されるべき収入の未済額や、収納が不可能になつた不納欠損額も、大きな額であり、払いたくても払えない世帯も増加していると考えられる。

特に、国保会計では、収入

率が66.7%にとどまっており、不納欠損額も増加している。今の制度のままでは改善される余地はない。

消費税の増税分は社会保障に使うと増税したにもかかわらず、社会保障に予算が回っていると実感できない。

国庫支出金も減額されている。社会保障の分野では、国庫補助の引き下げなどが大きく影響していることから、本市においても、国に対し、国庫補助金の増額を強く求めていくべきである。

## 決算指摘事項

### ●市税、国民健康保険税の収入未済額が減少していることは評価でき

るが、介護保険料の収入未済額が増加していることについて、より一層収納に努力すること。また、

市営住宅使用料の収入未済額も増加しており、訴訟提起など、収入に向けた取り組みがなされているが、なお一層努力すること。

施設勘定、介護保険特別会計の介護サービス事業勘定については、赤字が拡大している。スマーレ

ビューカー2014において、特に直當診療所にあつては3年をめどに再編なども含めた方針を決定する

とされているが、抜本的な改善に

# 修正動議の提案

## 原案が賛成多数で可決

議案第52号 平成27年度洲本市一般会計補正予算（第1号）に対し修正動議が提出された。提案者からの趣旨説明がなされ、質疑、討論ののち、採決となつた。修正案は賛成少数で否決となり、原案が賛成多数で可決された。

### ● 提案者

片岡 格（日本共産党）  
間森 和生（日本共産党）  
提案理由 補正予算の修正内容は、電算処理開発費の4,000万円、戸籍住民基本台帳費用の個人番号カード関連事業費1,632万9千円の予算削除に伴う歳入歳出の修正である。

マイナンバー制度について多くのが知らないことや、「個人情報は、多くの国民が制度を詳しく述べてある。10月からは、国民に番号を知らせる通知カードの送付、平成28年1月からは、マイナンバーカードの発行となつてある。マイナンバー制度についてよく知らないことや、「個人情報が漏えいし、プライバシーが侵害される」、「マイナンバーにあう、「国に個人情報が一元管理され監視される」など、不安視する声がある。

行政の効率化・国民の利便性の向上など導入の効果が言われているが、いったんマイナンバー情報が流出した場合、個人情報の漏えいやプライバシーの侵害、犯罪などへの悪用の危険性など、被害の大きさと深刻さは計り知れない。さらに、個人番号を管理する地方自治体からは、「どこまで対策をとつたら安全か」「国が求めるハッカーの侵入を防ぐシステムや、厳しい情報管理制度の構築の問題」「巨大システムを管理運営するための自治体の財政問題」など、不安の声が上がっている。

Q 日本年金機構の個人情報の流出では、個人情報が保存されたパソコンがインターネットにつながっていたために、ウイルスによって流出になってしまった。今回のマイナンバーの管理は、インターネットにつながっていない行政専用の独立した回線であるLGWA Nを用いるとの答弁が、先の一般質問であった。年金機構のような事例には当たらないのではないか。

A 番号カードの裏に番号が記載されており、様々な場面で

が漏えいし、プライバシーが侵害される」、「マイナンバーにあう、「国に個人情報が一元管理され監視される」など、不安視する声がある。

行政の効率化・国民の利便性の向上など導入の効果が言われているが、いったんマイナンバー情報が流出した場合、個人情報の漏えいやプライバシーの侵害、犯罪などへの悪用の危険性など、被害の大きさと深刻さは計り知れない。さらに、個人番号を管理する地方自治体からは、「どこまで対策をとつたら安全か」「国が求めるハッカーの侵入を防ぐシステムや、厳しい情報管理制度の構築の問題」「巨大システムを管理運営するための自治体の財政問題」など、不安の声が上がっている。

Q 日本年金機構の個人情報の流出では、個人情報が保存されたパソコンがインターネットにつながっていたために、ウイルスによって流出になってしまった。今回のマイナンバーの管理は、インターネットにつながっていない行政専用の独立した回線であるLGWA Nを用いるとの答弁が、先の一般質問であった。年金機構のような事例には当たらないのではないか。

A セキュリティ対策と周知や懸念のセキュリティ対策に時間を割くべきではないか。

Q 同時に、個人が個人番号として利活用するという内容になつていて。洲本市が万全でもない。する理由はない。住民にとってもメリットがない。

国に対しマイナンバー制度の抜本的見直しを求める。

### ● 質疑者

木戸 隆一郎（志）

Q マイナンバーに関する予算は3月の当初予算でも提案されており、反対討論でも言及されておらず、当初予算に対する修正案もなかった。なぜ今時期の修正案か。

A 6月に年金情報の流出があった。また、今後の財政問題に不安がある。この間の議論の中で、紐付けする情報が拡大されてきている。

Q 日本年金機構の個人情報の流出では、個人情報が保存されたパソコンがインターネットにつながっていたために、ウイルスによって流出になってしまった。今回のマイナンバーの管理は、インターネットにつながっていない行政専用の独立した回線であるLGWA Nを用いるとの答弁が、先の一般質問であった。年金機構のような事例には当たらないのではないか。

A 番号カードの裏に番号が記載されており、様々な場面で

活用する方向になつている。行政機関が個人情報保護の縛りをかけしていく中で漏えいする危険性を持つている。

Q 法定受託事務であり、法に基づいて進めなければならぬが、修正案によつてシステム整備が遅れれば、結局市民に混乱を招かないか。

A カード発行まで期間が2ヵ月しかない。このこと自体に無理があり、万全を期してスタートさせる必要がある。

Q 周知や懸念のセキュリティ対策に時間を割くべきではないか。

Q 同時に、個人が個人番号として利活用するという内容になつていて。洲本市が万全でもない。する理由はない。住民にとってもメリットがない。

# 討論

「消えた国民年金記録」といつた事態は大幅に軽減できたはずだ。

## 【議案第52号】

### 平成27年度一般会計補正予算

## 原案に賛成

小松 茂（宙）

原案に賛成、修正案に反対。  
昭和43年、佐藤内閣は国民総背番号制度の創設を目指し

が、成しえなかつた。もし、  
この時に制度ができておれば

## 修正案に賛成

近藤昭文（日本共産党）

マイナンバー制度は、社会保障・税・災害の3分野の行政事務だけだつたのが、政府は銀行と、ゆうちょ口座の他、自治体の独自制度などに他機関との情報連携を可能にするなど、利用拡大を図る方向である。

この制度は、住民には利便性を宣伝しているが、国民の収入や財産の実態を政府や行政がつかみ、税、保険料の徴収強化と、社会保障の給付削減が目的である。

する」との批判があるが、政府が国民を抑圧、管理、収奪する存在と捉えているのではないか。

ほとんどの市民は、日々一

所懸命働き、税を負担し、暮らしの向上を目指して汗している。利便性が向上し、より効率的に行政運営されることで、多くの市民が望むところである。整備を着実に進めていくべきであり、原案に賛成される。

「国が個人情報を管理、監視

この制度の抜本的見直しを要請する修正動議に賛成する。



## 反対

間森和生（日本共産党）

個人情報保護条例は、個人の権利と利益を保護するための条例である。しかし、個人情報の漏えいが後をたたない。6月には、日本年金機構の約125万件にも上る個人情報が流失した。

こんな脆弱なセキュリティ管理の下で、国民のあらゆる個人情報を結び付けたマイナンバー制度が導入され、利用が図られたら、情報流出の

危険性が増える。悪用されば、甚大なプライバシー侵害や、なりすましなどの犯罪が増加することは明らかである。個人情報保護といしながら、マイナンバーの流出を防ぐことはできないので反対である。

マイナンバー制度では、社会保障・税制・災害対策の分野での利用が規定され、さらには銀行口座などが結びつけば、国が個人資産を一元管理することになる。

危険性が除去される保障のないマイナンバーの導入は急ぐ必要はない。

## 【議案第54・55号】

### 条例改正・制定

## 議会日程

- 8月27日 告示 常任委員長会
- 8月31日 議会運営委員会  
議会報編集特別委員会
- 9月 3日 本会議第1日（一般質問5議員）  
議会運営委員会
- 9月 4日 本会議第2日（一般質問5議員）
- 9月 7日 産業建設常任委員会
- 9月 8日 教育民生常任委員会
- 9月 9日 総務常任委員会
- 9月10日 決算特別委員会
- 9月11日 決算特別委員会
- 9月14日 決算特別委員会
- 9月15日 議会運営委員会
- 9月16日 本会議第3日（討論、採決）
- 10月 5日 議会報編集特別委員会

# ズバリ!! そこが聞きたい

**福本 巧** ..... P.7

- 中学校での運動部活動の運営と指導体制について
- 洲本市食育推進計画について

**中野 瞳子** ..... P.8

- 次世代の議会参加について
- これからの子育てについて
- 高齢者等の生活について

**上田 昌孝** ..... P.8

- 建築物の耐震について
- 中山間地域等直接支払制度について

**間森 和生** ..... P.9

- 公共交通の施策について
- 子どもの育ちを支援する施策について

**平郡 平** ..... P.9

- 交通施策の対応について
- 観光の振興について（姉妹都市交流の観点から）

**先田 正一** ..... P.10

- 福祉施策について
- 18歳選挙権導入と投票率の向上について
- ふるさと納税（ふるさと産品発信事業）について

**近藤 昭文** ..... P.10

- 有害鳥獣防除対策について
- 医療保険制度の改定について
- 非核平和宣言都市について

**片岡 格** ..... P.11

- マイナンバー制度の導入について
- 地方創生計画について
- 地域医療の現状と対策について

**小野 章二** ..... P.11

- 洲本市地域総合戦略について
- 新庁舎完成に伴う行政改革について
- 合併10周年について

**木戸 隆一郎** ..... P.12

- 下水道等汚水処理について
- マイナンバー制度について



▲アスリートネットワークによる指導風景

**A** 中学校での運動部活動の運営と指導体制は、各部活動の指導体制は、ほとんどの部において、可能な範囲で複数顧問での指導にあたっている。（教育長）  
**Q** 顧問教員に対する指導力向上へのサポート体制は、主催の指導者講習会及び研修会への参加、またアスリートネットワーク



**A** 部活顧問の選任方法は**Q** 教員の希望や指導経験などを考慮し配置

**Q** 第2期計画の構想と概要は。  
**A** 第1期計画の反省と総括は。

**Q** 数値目標が達成しなかった項目の原因及び計画推進過程での不足要因を多角的に検証し、次の計画に反映させていただきたい。（健康福祉部長）

**A** 健康づくりと食育をより効果的に進めること。

（健康福祉部長）

**A** 次期基本計画の方針を踏まえ、これまでも行っている。（教育長）同様「健康的な食習慣を身につける」「食を通じて豊かな心を養う」「地元産物への理解を深め、洲本の食文化を継承する」の3つを基本目標に掲げ、本市の実態に即したファースステージ（1）との食育推進計画を目指す。



**Q 選挙権年齢の引き下げ対応は高校生向けの副教材を配布予定**

中野睦子（志野睦子）  
なかむら ひとこ（「志」）

小中学校との連携活動を行っている。

（企画情報部長）

### 次世代の議会参加

授業内の議会傍聴、中学・高校生議会の開催は。

選挙権年齢引き下げにかかる一つの手

法であるが、授業時間の確保など、現行では困難な状況である。CATVの議会放送、生徒総会などを通じて議会制度を学ぶ機会をしたい。（教育長）

**Q 建築物の耐震化**  
本市における、住宅の耐震化率の目標数値と現状、今後の取り組みは。

**A** 本市では、平成20年4月に耐震改修促進計画を策定し、平成27年度までに耐震化率の目標を90%としているが、現在本市の住宅耐震化については平成25年のデータで、77%となっている。

本市の取り組みとして、従来より耐震化率向上に向け耐震改修事業を推進している。平成27年度から、より一層の推進は、従来より耐震化率向上に向け耐震改修事業を推進している。平成27年度から、より一層の推進は、従来より耐震化率向上に向け耐震改修事業を



▲由良小学校新校舎完成により学校耐震化事業完了

**Q 感震ブレーカー設置助成制度の実施を今後さらに検討を進めていきたい**

上田昌孝（志野昌孝）  
うえだ まさたか（「志」）

を図るべく、市独自の上乗せ補助を行い、今後は耐震改修率の向上に努めたい」と考えている。

（都市整備部長）

### 中山間地域等直接支払制度

に検討したいと考へている。（総務部長）

**Q** 物部の旧スポーツセンターは、現在災害時の救援物資の倉庫として、また、大規模災害時には、緊急物資を供給する広域輸送拠点として位置づけされているが、老朽化に加え、耐震性に問題がある建物が、災害時に機能するか疑問であり、不適切であると考えるが。

**A** ターは、地域防災計画上、広域輸送拠点の位置づけであり、災害時の緊急物資などの受け入れや避難所への配達などの拠点と考えている。しかしながら、不安があるので、十分認識しており、代替施設について、早急

に検討したいと考へている。（総務部長）

**Q** 大学などへの誘致は、土地の確保、建物の提供など非常にハードルが高く、現状では域連携の考え方のむぎいいくつかの大学と地域や、将来自を見据えたまちづくりには、若い力が必要不可欠。国がぐいぐいや地方創生に情熱を込めて投票を！

**A** GPS機能を活用した高齢者サポートに対する考え方。

**Q** スマートフォンを活用した高齢者サポートに対する考え方。

**A** 本市では、GPS機能を活用した高齢者サポートに対する考え方。

**Q** 現在のところ交通費の支援は考えていない。（企画情報部長）

**A** 幼稚園・保育所の再編計画と一体的に進める必要があり、条件整備をしている。（健康福祉部長）

**Q** 教育費・交通費の支援は。

**A** 全児童・保護者を対象にした制度はないが、一定の所得以下の家庭を対象とした就学援助制度、洲本市独自の奨学金がある。（教育長）

**Q** 将来自を見据えたまちづくりには、若い力が必要不可欠。国がぐいぐいや地方創生に情熱を込めて投票を！



▲公共交通の拠点・洲本バスセンター

**A** 地域や関係諸機関と調整している  
者と協議を重ね、話

**A** 具体的に実施すべき  
地域やエリアが明らか  
に。乗り降りの便が良  
くなるよう、車での登下校  
が当たり前になっている。都  
志線と鳥飼線など、午後  
7時台のバス時間を確保  
できないか。また、広石  
発志筑線の、始発場所を  
堺とか鳥飼方面に延伸で  
きないか。

**A** 具体的な施策の展  
開については、今後  
練り上げていく。

**Q** コミュニティバス運行の進捗状況は  
地域や関係諸機関と調整している  
かになつてきただいで、こ  
れから展開を考えていく。  
(企画情報部参事)

**Q** 五色地域のコミニ  
ティバスの進捗状  
況は。

**A** 要望をいただいて  
いる地域や、関係諸  
機関の協力が得られるよ  
う調整を図っていく。  
(企画情報部参事)

**Q** いじめ・不登校対策  
をもせていただいている。  
(企画情報部参事)

**間 森 和 生**  
(日本共産党)

**Q** コミュニティバス運行の進捗状況は  
地域や関係諸機関と調整している

**A** 史実・姉妹都市を活用した観光戦略を!  
生かせるものを探す



**A** 高校生の通学バスの  
確保

**A** 具体的に実施すべき  
地域やエリアが明ら  
かに。乗り降りの便が良  
くなるよう、車での登下校  
が当たり前になっている。都  
志線と鳥飼線など、午後  
7時台のバス時間を確保  
できないか。また、広石  
発志筑線の、始発場所を  
堺とか鳥飼方面に延伸で  
きないか。

**Q** 五色地域の高校生  
は、部活が終わって  
も、帰りのバス便がない  
ため、車での登下校が当  
たり前になっている。都  
志線と鳥飼線など、午後  
7時台のバス時間を確保  
できないか。また、広石  
発志筑線の、始発場所を  
堺とか鳥飼方面に延伸で  
きないか。

**A** 具体的問題対策連  
絡協議会や対策推進  
チームの協議内容は。  
早期の解決対応の  
ため、上がってきました  
事例を検証して、当該校  
などに返し、また提言を  
行ななどしている。  
(教育長)

**Q** いじめ・不登校対策  
をもせていただいている。  
(企画情報部参事)

**間 森 和 生**  
(日本共産党)

**Q** コミュニティバス運行の進捗状況は  
地域や関係諸機関と調整している



▲静内はここから始まる(開拓者集団上陸記念碑)

**A** 高校生の通学バスの  
確保

**A** 入級生徒数が増え  
た場合は、対応を考  
える必要がある。(教育長)

**Q** コミバス早期運行を多く  
の市民が待ち望んで  
いる。他市では  
多くの実施事例が  
あるのに、なぜ洲  
本市は基本計画策  
定段階で推移し、  
実施時期の明言が  
できないのか。

**A** 安定した航路確保  
のため、運航船の問  
題などを十分協議しなが  
ら対応したい。なお、岬  
町との交流は重要な考え方  
で引き続き進めたい。  
(企画情報部長)

**Q** 小説「お登勢」、映  
画「北の零年」でも  
描かれた庚午事変の史実  
がある。この史実を最大  
限活用し、一歩踏み込  
んだ企画・宣伝力で美馬  
市・新ひだか町・洲本市  
の3姉妹都市の絆が更に  
深まり、観光集客・地域  
の活性化につながる観光  
戦略が展開できないもの  
か。

**間 森 和 生**  
(日本共産党)



**A** 史実・姉妹都市を活用した観光戦略を!  
生かせるものを探す



**A** 高校生の通学バスの  
確保

**A** 入級生徒数が増え  
た場合は、対応を考  
える必要がある。(教育長)

**Q** コミバス早期運行を多く  
の市民が待ち望んで  
いる。他市では  
多くの実施事例が  
あるのに、なぜ洲  
本市は基本計画策  
定段階で推移し、  
実施時期の明言が  
できないのか。

**A** 安定した航路確保  
のため、運航船の問  
題などを十分協議しなが  
ら対応したい。なお、岬  
町との交流は重要な考え方  
で引き続き進めたい。  
(企画情報部長)

**Q** 小説「お登勢」、映  
画「北の零年」でも  
描かれた庚午事変の史実  
がある。この史実を最大  
限活用し、一歩踏み込  
んだ企画・宣伝力で美馬  
市・新ひだか町・洲本市  
の3姉妹都市の絆が更に  
深まり、観光集客・地域  
の活性化につながる観光  
戦略が展開できないもの  
か。

**間 森 和 生**  
(日本共産党)

**Q** コミュニティバス運行の進捗状況は  
地域や関係諸機関と調整している



### ふるさと洲本もつともつと応援寄付金

**Q** ふるさと納税（応援寄付金）は洲本が誇る秀逸な特産品を全国に発信

**A** ふるさと納税（応援寄付金）は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

### 福祉施策

**Q** ふるさと納税（応援寄付金）は、洲本が誇る秀逸な特産品を全国に発信

**A** ふるさと納税（応援寄付金）は、本市の早期発見、緩和ケア、がんとの共生、高額医療費制度の見直しなど、国の制度改正や動向を注視し支援に努める。（健康福祉部長）

**Q** ひとり親支援は。

**A** 現在も一定の支援を実施している。さらなる拡充は、国・県の動向を注視し適切に対応する。（健康福祉部長）



先田正一（公明党）

### 有害鳥獣防除対策

**Q** ふるさと納税（応援寄付金）は、洲本が誇る秀逸な特産品を全国に発信

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信



近藤昭文（日本共产党）

### 医療保険制度改革

**Q** ふるさと納税（応援寄付金）は、洲本が誇る秀逸な特産品を全国に発信

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信



▲イノシシ侵入防止のための電気柵

**Q** ふるさと納税（応援寄付金）は、洲本が誇る秀逸な特産品を全国に発信

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税（応援寄付金）は、洲本が誇る秀逸な特産品を全国に発信

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税（応援寄付金）は、洲本が誇る秀逸な特産品を全国に発信

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信

**Q** ふるさと納税

**A** ふるさと納税事業は、本市にとって大変有効な事業である。地元すもとの产品を全国に発信



### ▲マイナンバー一番号通知カードの見本

中にヒントがある。  
あたりの基本は、働く場所の確立であるが、  
えが。

**A** 医療介護総合確保推進法が制定され、おひ 地域医療構想など の動向を注視していくべきだ。 (健康福祉部長)

地方創生基本方針

図版の指導や問題に組んでいます。

**マイナンバー制度**

Q 国が個人情報を一元的に管理するの制度、住民にとのメリストアは。

A 所得やサービスの受給状況を正確に把握しやすくなる。行政手続きの添付書類の削減や災害時の支援に活用でき。

○%防止するのは不可能である。制度を根本的に見直しする必要がある。いったん中止を。国が実施していく施策であり、進めていきたい。(ご理解を。

**Q** 直営診療所の現状に、議会及び監査から抜本的な改革が再度求められている。対策は、名診療所において大変厳しい状況が続いている。今後、統廃合

## 対策 地域医療の現状と

## 洲本地域総合戦略 は。企業誘致の受け皿

**A** ふれあい納税は生  
まれ育つたふるわと  
や応援したい自治体に他  
の居住地での贈付する制

A black and white portrait of Dr. Ng Ee Tong, a man with glasses and short hair, wearing a light-colored shirt.

片 かた  
回 おか

# 格（日本共産党）ただし

**A** マイナンバーの情報漏えい防止策は制度面とシステムの両面から保護

**A** Q 地域総合戦略と総合基本計画の整合は、総合戦略は独立した計画で現在策定中



### ▲工事中の洲本市役所新庁舎

・新厅舎との業務のすみ分けは。

重な行  
ていく

# 行政改革

合併10周年

業なども生かし、誘致活動を行っていぐ。(企画情報部長)

## 新庁舎完成に伴う 行政改革

**A** 現在  
企業用地と  
して3カ所を確保。  
6円より創設している企  
業誘致支援隊活動支援事

の居住地方に寄付する制度ではあるが、洲本市民の方でも洲本市に寄付はできる。

**A** 特にサマータイム・フレックススタイルは、革は。

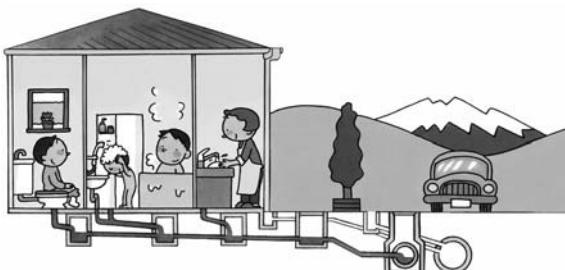


# 小野の章二（「志」）



**Q マイナンバー導入にかかる費用は約1億8,600万円の見込み**

木戸 隆一郎（「志」）



### 汚水等処理事業

**Q** 潮、桑間地区を事業計画に追加したことにによる、今後の下水道事業計画の費用は。

**A** 事業計画の費用は、7年間で55億5千万円の見込みである。  
(都市整備部参事)

事業計画の受益者

負担の金額は、

1mあたり400円で、仮に50坪の敷

地であれば6万6千円である。  
(都市整備部参事)

**Q** 空き家も負担金や接続の対象となるか。

**A** 空き家であっても負担金をいただくが、住んでいなければ汚水を流す時に接続いただき。

(都市整備部参事)

**Q** 市民が1割程度の負担で設置でき、下水道と同程度の使用料を支払う、市町村設置型の浄化槽整備の考えはあるか。

**A** 現在計画はないが、今後調査研究を行い検討していく。  
(市民生活部長)

**Q** 計画区域外の個人設置型の維持管理費は個人負担であるが、他市では補助金を出している例もある。下水道の使用料と同程度になるような費用負担構造にするべきでは。

**A** インターネットとGWN回線を使用しており、安全対策を講じていい。

### 議案等の議決結果

#### 【全会一致により可決、同意、認定、採択】

- 議案第53号 平成27年度洲本市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第56号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 認定第3号 平成26年度洲本市由良財産区特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第4号 平成26年度洲本市納、鮎屋財産区特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第5号 平成26年度洲本市堺財産区特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第6号 平成26年度洲本市土地取得造成特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第7号 平成26年度洲本市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第8号 平成26年度洲本市CATV事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 請願第1号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の堅持に係る意見書の提出を求める請願書について

#### 【賛成多数により可決、認定】

- 議案第52号 平成27年度洲本市一般会計補正予算（第1号）
- 議案第54号 洲本市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第55号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について
- 認定第1号 平成26年度洲本市一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第2号 平成26年度洲本市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第9号 平成26年度洲本市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第10号 平成26年度洲本市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

# 総務常任委員会

## 議案審査

### 一般会計補正予算



▲上灘線コミュニティバス

9月9日に委員会を開催、平成27年度一般会計補正予算額2,850万円について、運賃は入っているのか。

- Q 上灘線コミュニティバス委託料の5年間の債務負担行為額2,850万円について、運賃は入っているのか。  
A (財務部) 運賃を差し引いた金額である。

- Q 個人番号カード事業費について、カードの発行分を含めているのか。  
A (財務部) 第1回目の通知・発行とともに含んでいる。

- Q 来年1月発行の全員分の申請がまかなえるのか。予測で試算しているのか。  
A (財務部) 人口規模などで試算されていい。

- Q 同事業は、10店舗以上が対象か。

- A (企画情報部) 10店舗以上で協定を結ぶ必要がある。現在は、本町商店街で、この1団体のみである。

- Q マイナンバー対応のためのシステム改修委託料について、当初の8,000万円に4,000万円追加であるが、予算としてはこれで十分なのか。計上予定である。

### 条例の制定

- Q 特定個人情報とは。

- Q 科学のふしき三島教室事業について対象校、学年は。また継続の予定。

- A (総務部) 個人情報に、個人番号が含まれる場合を言う。

定は。

は洲本市内小学校4・5・6年、100名程度対象で、今後継続していきたい。

- Q 9月8日に委員会を開催し慎重審査の結果、次のとおり決しました。  
A (企画情報部) 今年度5件申し出があったが、あと6件対応予定で、今後も継続していく。

- 9月8日に委員会を開催し慎重審査の結果、次のとおり決しました。

- Q 請願1件を審査  
A (企画情報部) 介護保険特別会計補正予算については全会議案第53号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理についての整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定については、賛成多数。

- きものとするも、昨年も同じ請願が出され意見書を提出していることから、今回、意見書は、提出しないことに決しました。

# 教育民生常任委員会

- Q 一般会計補正予算  
A (総務部) 全額が国補助金で、個人カード交付・通知カード交付事業に1,632万9千円計上されているが、洲本市民4万6千人に対し、通知カードの発送は何件を想定しているか。

- Q 全額が国補助金で、個人カード交付・通知カード交付事業に1,632万9千円計上されているが、洲本市民4万6千人に対し、通知カードの発送は何件を想定しているか。

- Q 9月8日に委員会を開催し慎重審査の結果、次のとおり決しました。

- Q 請願3件を審査  
A (教育委員会) 洲本市立幼稚園・小・中学校の適正規模などの基本的な考え方について審議・検討していただくため、10名以内のメンバーで、年度内に2～3回審議会の開催を予定している。

- Q 小学校の放課後における補助制度の堅持に係る意見書の提出を求める請願書については、全会一致で採択すべ

- きものとするも、昨年も同じ請願が出され意見書を提出していることから、今回、意見書は、提出しないことに決しました。

**Q** マイナンバー制度に関する  
制定について、通知カード・  
個人番号カードが紛失した場合のセキュリティ対応は。

**A**(教育委員会) 基本的には、全学年を対象とした事業で、4校で取り組むこととしている。体制としては、協力いたる地域の方や、午後3時頃で終了する非常勤講師が、引き続き取り組むこととしている。

### 条例の制定

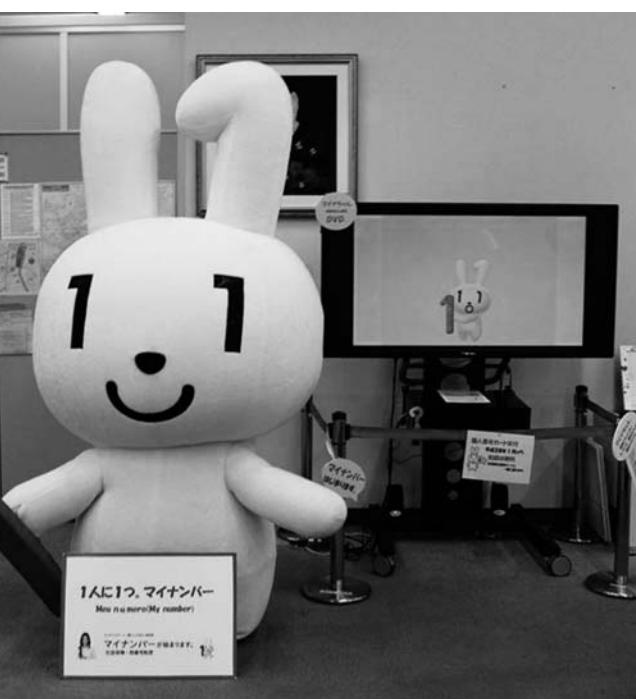
**Q** (市民生活部) 番号法の中では、マイナンバーが漏えいして不正に用いられるおそれがあると認められる場合、本人の申し出により、番号の変更などができるとされている。  
**Q** 個人番号カードに必要な顔写真は個人負担になるのか、費用の補助などは考えているのか。

**A**(市民生活部) 番号法の中では、マイナンバーが漏えいして不正に用いられるおそれがあると認められる場合、本人の申し出により、番号の変更などができるとされている。

**Q** (農林水産部) 東京都内にアンテナショップなどを設置する。現在、浅草ビルの市町村向けブースへの出店を行っている。

**A**(農林水産部) 集落営農組織など、地域農業を担う農業組織が機械を導入する場合に3分の1の助成を行う。

9月7日に委員会を開催し、平成27年度一般会計補正予算の審査を行いました。委員会では次のような質疑がなされ、審査の結果、全会一致で可決すべきものと決しました。



▲マイナンバーキャラクター愛称「マイナちゃん」

## 産業建設常任委員会

### 議案審査

#### 一般会計補正予算を審査

**Q** 担い手育成対策費として200万円計上されているが、内容は。



▲7月の台風11号での柏原山林道災害

**Q** (市民生活部) 写真については、申請者で用意していただくことになる。写真撮影のサービスについては、これから検討していく。

**A**(農林水産部) 集落営農組織など、地域農業を担う農業組織が機械を導入する場合に3分の1の助成を行う。

**Q** (農林水産部) 災害に強い森づくりに対する原材料などを補助するためのもので、本計上されているが、内容は。

**A**(農林水産部) 災害に強い森づくりに対する原材料などを補助するためのもので、本計上されているが、内容は。

**●請願第1号**

少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の堅持に係る意見書の提出を求める請願書

9月定例市議会では、次の請願が採択されました。

**請願1件を採択**

年度は安乎町中田地区を予定している。

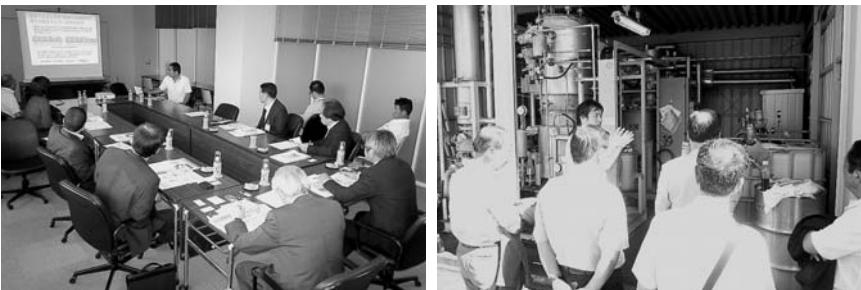
**Q** 道路新設改良費として1,100万円計上されているが、内容は。

**A**(都市整備部) 企業立地に伴い市道鮎原中邑線の拡幅工事を行う。

これまでに、請願を上程。委員長より報告があり、全会一致により採択されました。

## 全国から行政視察に来訪

### 議員研修



▲エネルギーパーク洲本の視察風景

平成27年度における行政視察の受け入れ状況（平成27年4月～9月）

視察月日	議会名	人数	調査内容
5/13	山形県天童市	10	いきいき百歳体操の取り組みについて
7/3	佐賀県唐津市	10	淡路島観光モデルコースについて
7/8	滋賀県甲賀市	6	再生可能エネルギーへの取り組みについて
7/9	滋賀県野洲市	7	お帰りなさいプロジェクトについて
7/14	茨城県下妻市	20	エネルギーパーク洲本について
7/28	栃木県矢板市	9	お帰りなさいプロジェクトについて

※人数には議会事務局の随行者などを含んでいます。

本市では、全国各地の地方自治体の議会から行政視察の依頼があれば、積極的に受け入れています。平成27年度は、9月末までに6自治体の議会が、「お帰りなさいプロジェクト」などを調査テーマとして行政視察に来訪されました。

本市も、常任委員会などの行政視察で、各地の自治体にご協力いただいています。他の自治体と情報交換ができ、本市の取り組みに対しても批評や指導をいただけるなど行政視察は議会活動の向上に役立っています。

7月30日、南あわじ市緑市民センターにおいて、淡路地域正副議長会主催の平成27年度淡路議会議員研修会が行われ、島内3市の議員が出席しました。神戸国際大学経済学部教授の中村智彦氏を講師に招き「ものづくり産業と地方経済」、中小企業経営者と地方自治体はどう連携すべきかについて講演をいただきました。中村教授の専門は中小企業論と地域経済論で、現地での調査・研究を重視し、中小企業間のネットワーク構築や地域経済振興のプロジェクトに



## 編集スキルの向上へ

### 議会報編集特別委員会研修報告

より親しまれる紙面づくりや編集スキル向上のために、7月13・14日、大阪の毎日インテシオビルにて行われた「第28回近畿市町村広報紙セミナー」に参加してきました。特集作りや見出しレイアウト、写真の撮り方、校閲のポイントについての内容でした。その中では、市民が知りたいことが決まるので工夫をすること、見出しによって読むか否かが多いので、読み手の市民は無駄が多くなりにくい文章が多いので、読み手の市民目線で編集していくことなどが、今後の編集で改めなければいけないと気付かされるものが

数多く参画しています。講演内容については、ダンソンやティファール（仏・グループセブ）はなぜ成功したのかなど、企業の販売戦略について、また、実際に講師自身がかかわった町おこし「豆

のあるまち 山形県川西町、岩手県滝沢村（現滝沢市）の取り組みなど、具体例を交えたお話で、大変興味深い内容でした。

# 議会報告会のご案内



市議会では、議会で行われた議論や、採決にいたる経過などを市民の皆様に知っていたため、今回は安乎連合町内会との共催により、下記のとおり議会報告会を開催します。

報告会では、平成27年度の補正予算や、平成26年度各会計の決算内容などを中心に報告させていただきます。また、市政における議会の果たす役割についてもお話をさせていただきます。

皆様の地域が抱えている課題や、市政への要望などをお聞かせいただき、今後の議会活動に生かしていくたいと考えていますので、多数のご参加をお待ちしています。

日時 平成27年 10月30日(金) 午後7時から

場所 安乎公民館

## 「洲本市総合戦略」の策定

国は、地方の人口減少や日本全体の少子化に歯止めをかけるため、「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。法律に基づき、洲本市においても「洲本市総合戦略」を本年10月末までに策定することとなりました。

地域版総合戦略の策定は、議会と執行部が車の両輪となつて推進することが求められています。本市議会では、

本年6月、議員全員で構成される議員協議会において、総合戦略策定に対応することを決定しました。

7月23日、執行部か

ら地域創生の概要と本市の将来人口推計、また策定スケジュールの説明を受けました。

8月25日、本市の人口動向分析と、中高生を対象にしたアンケート結果を聞きました。

9月28日、一般市民を対象にしたアンケート結果の説明の後、「洲本市総合戦略」の素案について説明がありまし

- 
- ・目標値が低いものがある。再検討を。
  - ・Iターン者への住宅助成拡大を。
  - ・「田舎での子育て」希望者は意外と多い。制度充実とPRを。
  - ・もつと女性や若者の意見を聞いては。
  - ・推進体制や検証の充実を。
  - ・10年後を見据えた種まき事業を。
  - ・総合基本計画と総合戦略の関連性は。
  - ・広報力強化を。

最後に、策定までの

スケジュールの説明がありました。

「洲本市総合戦略」策定後は、推進していく体制や検証・改訂が必要となります。本市議会も執行部と力を合わせて、明るく住みやすいまちづくりが実現できるよう努力していきます。

◆最近、雨の降り方が異常です。茨城県常総市では、鬼怒川が氾濫し大きな被害が出ました。収穫を迎えていたコメも水につかりました。鬼怒川周辺では一日に800ミリと想像をはるかに超える雨量でした。被災された方々に心からお見舞申し上げます。◆私たちが、どしゃぶりと呼んでいる雨は、一時間に20ミリ程度の雨ですが、気象庁では、30ミリはバケツをひっくり返したように降る雨、50ミリは滝のように降る雨、80ミリは息苦しくなるような雨と呼んでいます。◆日本各地に大雨警報が出たびに、天気予報や、ズームレーダーの雨の動きが気になります。そして、濃い色の雲の動きを見ながら、「この辺りはどんな雨が降っているのだろうか。災害は起きていいのか」と心配になります。◆芸術の秋。PAC兵庫芸術文化センター管弦楽団のコンサートツアーや、本市から始まりました。一般公開に先立ち、議場でもコンサート(表紙写真)が行われました。(間森)

### 編集後記